

やる気を伸ばすには？



こんなことはありませんか・・・？

3歳のあきらくんは、最近、台所のお手伝いをしたがります。
 お夕飯の準備で、お母さんが、台所に立っていると、
 「あっくんもやるー。」ととんできました。
 「だめだめ、急いで作らなきゃならないから。」
 とお母さんが言うと、あきらくんは、
 ふくれっ面でテレビのほうに走っていきました。
 「やりたがることをやらせないと、いろいろなことへの意欲が
 育たないんじゃないかしら・・・？」
 お母さんは、不安になってしまいました。



ワーク1

あきらくんのお母さんのような経験はありませんか？
 お子さんの「やりたい！」「自分で！」という要求に対し
 て、困ったことや迷ったことを書き出しましょう。



ワーク2

お子さんが自分でやりたがったときに、意欲的に活動させることができた声かけや接し方を、書き出してみましよう。



◇他の方の意見をメモしましょう！



いいね！



いいね！

今日気がついたこと、わが家でもやってみようと思ったことは何でしたか？



今日からぜひやってみてくださいね。お疲れ様でした。



「自立心のある子どもに育てたい」「甲斐性をつけたい」と願うのが親の常。子どもの意欲を大事にしたいのはやまやまじゃが、いつも子どもの要求に合わせて対応してやることは難しいな。

そんなときは、頭から「だめ！」と言わずに、せめて、子どもの思いだけは聞いてやってな。

子どもが「やる気」になる3つの言葉がけ

毎日の生活の中で、親の言葉がけは、子どもの成長にとってとても大きな役割をもっています。子どもの「やる気」を伸ばすために心がけてみましょう。

1

子どもができるようになったことを褒めましょう！

「しっかりできたね」「よくがんばったね」「とってもうれしいよ」
「すごいね」「最後までがんばった〇〇ちゃんが好きだよ」

2

子どもができなかったときは励ましましょう！

「大丈夫、できるよ」「もう一度やってみよう」「もう少しだけが
んばってみよう」「いっしょに考えよう」

3

子どもと一緒に遊んで感動を共有しましょう！

「〇〇ちゃんがかまえた虫、かっこいいね」「〇〇ちゃんが育
てた花、きれいだね」「自転車、上手に乗れたね」「こんなこと
もできるようになったんだね、うれしいよ」

子どもの「やる気」は、日常の生活の中で育まれます。
子どもと一緒に過ごす時間を大切にしましょう。



やる気や自発性を伸ばすために、
「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カードを活用しましょう。

保護者の皆様へ

ちょっとした約束ごとであっても、続けていくというのは、大人でも難しいものです。でも、約束したことをきちんと守り続けることができれば、「できた」という自信が芽生えることでしょ。

そうした子どものがんばりに対して、いつも声をかけてあげてください。保護者からの声かけがあると、子どもは「自分のことを見守ってくれているんだ」という安心感をもつことができます。また、大切な家族から見守られ認められることは、子どもの自信をさらに強くしてくれます。家庭のなかで安心感と自信をもって穏やかにすごすことが、次の取組のやる気へとつながっていきます。

ひょっとしたら、約束を守れない日があるかもしれませんが、そんなときでも、叱るのではなく守れるように励ましの声かけをしてください。自分で守ろうという気持ちを持ってやるような励ましの言葉が、子どものやる気を引き出してくれると思います。

岐阜聖徳学園大学教育学部
教授 安藤史高

岐阜県のホームページをご覧ください

岐阜県 家庭教育 検索

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カードや「家庭教育プログラム」などの関係資料を掲載しています。

問合せ先 岐阜県環境生活部環境生活政策課
〒500-8570 岐阜市飯田南 2-1-1
TEL 058-272-8752

話そう！語ろう！わが家の約束
実践カード

年 組 名 前

家庭教育を実践する日は、毎月第3日曜日と「8」のつく日です。

わが家の約束宣言



月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/
曜日									
約束を守りましたか									

○取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。 ○子どもの励ましの言葉をお願いします。

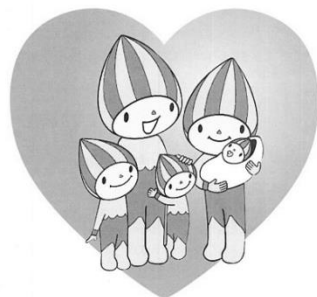
子どもから
家族へのメッセージ

家族から
子どもへのメッセージ

☆学校で楽しかったことやがんばったことも家族に話しましょう。
このカードを使って実践してみましょう！

清流の国 ぎふ

子どもたちの
健やかな成長のために



岐阜県は、
「話そう！語ろう！わが家の約束」
運動を推進しています。

岐阜県

「約束」ができたなら、たくさん褒めてやる気を伸ばしましょう！
できなかったら、たくさん励まして自発性を伸ばしましょう！

平成30年度
「あったかい言葉かけ運動」より

小学校のころから、ずっとおはあちゃんに毎学期の成績を見せています。成績が良くても悪くても、「ようがんばったなあ。」と言ってくれます。そしてきまって「勉強ができてできなくても、挨拶だけは大切にやあね。」と言います。僕はなんかこの言葉にあったかさを感じ、挨拶を大切にしています。

瑞浪市立瑞陵中学校2年男子

結果だけでなく、子どもの普段の行動や習慣を認めるという家族の温かなかかわりが、子どもの心を安定させています。

家庭内の温かなかかわりを
うみだすために

「話そう！語ろう！わが家の約束」
運動はいかがでしょうか？

どのように取り組むの？

- ① 家族で話し合って「わが家の約束」をつくる
- ② 取組を実践カードに記録する
- ③ 実践後、家族で互いの思いを伝え合う
- ④ 次の約束(実践)を話し合う

誰が取り組むの？

- ◆ 子ども
話し合って決めた「約束」を意識して生活します
- ◆ 保護者
子どもをほめたり励ましたりして、子どもの成長を応援します
- ◆ 家族一人一人
子どもだけの約束にならないよう工夫があるとよいです(例「お父さんは○○するよ」「家族全員で○○しよう」等)

家庭は子どもの心と体を育む原点です！

「約束」をきっかけにして
家庭内のコミュニケーションが深まります

大人の適切なかわりが

- ▶ 子どもの心を豊かにします
- ▶ 子どもの生活・学習習慣を確かなものになります
- ▶ 自己肯定感を高め、強く生き抜く子にします

どんな約束をするといいの？

- パンジャマをたたむ(保育園)
- テレビやゲームは7時まで(子ども側)
- 家族みんなで大掃除(義務教育学校)
- 家族みんながあつたが言葉を使おう(小学校)
- おにぎりを作ろう～おにぎり弁当の日に向けて～(小学校)
- スマホは21時以降は親に預ける(中学校)

平成30年度の例(一部)

約束で子どもをしるわけではありません。

「約束」はきっかけです。



実践事例を紹介します

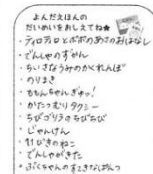
高山市立江名子小学校



江名子小学校では地域ぐるみで「甲斐性のある子」の育成をめざした取組を行いました。子どもたち一人一人が家庭でできる仕事を決めて取り組まれました。取組の様子は母親委員通信を通して各家庭に紹介されました。



坂祝町立坂祝幼稚園



坂祝幼稚園では本好きな子を育てる取組をしています。保護者の方が読み聞かせを学んだり互いに本の紹介を申しあつたりしています。夏休みにはどんな本を読んだか、「とりくみカード」に記録して励みにしました。



岐阜県のHPから、ダウンロードすることができます。